

事業名	安全・安心な道路環境対策事業	部局	建設部	課・室	道路管理課
		実施期間	S30 ~	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)

プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト		
施策の 総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信	4-1 地域防災力の向上	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり
	4 次代につなぐ景観育成の推進	5 災害に強い建物・道路等の整備	2 暮らしを支える道路網の整備
		2 県民生活の安全確保	
		2 交通安全対策の推進	

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○道路は経年劣化するため、安全安心な道路環境を確保するため、適切な維持管理が必要。 ○冬期間は、積雪・凍結により、危険が増加するため、安全で円滑な交通環境を確保するため、除融雪が必要。 ○積雪地域での冬期交通確保は除融雪だけでなく、防雪施設の整備が必要。 ○道路内の電柱は、災害時の倒壊が緊急輸送道路確保や、良好な景観の阻害となっている。 ○道路には落石等危険箇所があり、防災施設等の設置が必要。 ○通学路の合同点検により、県管理道路において安全対策が必要な箇所があり、早期対策が必要。	29年度 補正後額	24,707,313 千円
		職員数	206.28 人

目指す姿	○道路施設の状況を把握し、計画的及び日常の補修を効率的に行い、既存施設を有効に活用し快適な道路環境の確保を図る。 ○長寿命化修繕計画に基づき、橋梁・トンネル等道路施設の修繕を行い適切な維持管理を図る。 ○適正な除雪体制を整え、効率・経済的な除融雪を行い、冬期間の安全・円滑な道路交通の確保を図る。 ○積雪地域では除融雪のソフト対策と防雪・消雪施設整備のハード対策とを組合せ経済的な雪道対策を図る。 ○緊急輸送道路や、景観を重視する観光地等において障害となる電柱をなくすため、範囲を決め計画的に無電柱化を推進する。 ○落石等災害の危険性が高い箇所について、落石防護柵などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する。 ○通学中の児童等の交通事故をなくし、安全に暮らせるための交通環境の実現を目指す。 (主な実施内容:橋梁修繕、除雪、スノーシェッド整備、電線類地中化、落石対策、交通安全対策など)
------	--

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況				
	No	成果指標	27年度末	28年度末 (見込)	29年度				
					目標値	成果	達成状況		
予算額	前年度繰越	4,948,564	3,060,209	4,123,502					
	当初予算	18,375,183	18,474,898	18,546,975					
	補正予算	3,920,452	3,477,928	2,036,836					
	合計(A)	27,244,199	25,013,035	24,707,313					
Aの 財源	一般財源	14,182,232	10,908,987	10,079,439					
	県債	5,643,000	6,659,000	6,918,000					
	国庫支出金	7,291,358	7,427,353	7,692,691					
	その他	127,609	17,695	17,183					
決算額(B)	24,183,383	23,479,504							
概算 人件 費	職員数(人)	206.28	206.28	206.28					
	概算人件費(C)	1,707,173	1,707,173	1,707,173					
	概算事業費(B(A)+C)	25,890,556	25,186,677	26,414,486					

成果指標 設定理由	①橋梁長寿命化修繕計画の「ランクI橋梁」の進捗率を、64.3%まで向上させる。(170橋/264橋) ②通学中の児童等の事故をなくすため、平成24年度に実施した緊急合同点検結果に基づく要対策箇所の着手数を成果指標に設定。
--------------	---

補正により取り組む 事業内容	○地震や豪雨等による落石や土砂崩落に対して対策工を実施し、道路利用者の安全を確保する。 ○緊急輸送道路において障害となる電柱をなくすため、無電柱化を推進する。
-------------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	29年度		
					(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1		舗装補修費	県管理道路の舗装を計画的に補修し、道路利用者の安全かつ快適な利用を確保する。	9.87	752,000	0	752,000
2		橋梁補修費	長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁等について、補修設計、修繕工事を行う。橋梁の定期点検を行う。	18.07	2,467,430	0	2,467,430
3		雪寒対策道路費	積雪・寒冷地域において、雪崩・凍雪害の危険性が高い箇所について、雪崩予防柵や堆雪帯等を設置し、冬季間の道路交通を確保する。	7.02	425,000	0	425,000
4		除雪費	除雪計画書に基づき、県内の除融雪が必要な路線の除雪および凍結防止剤散布を実施し、円滑な交通を確保する。	17.51	1,560,000	0	1,560,000
5	2-1-2	電線共同溝整備費	第7期長野県無電柱化推進計画(暫定)に基づき、県内の無電柱化予定箇所の無電柱化を推進する。2月補正における実施箇所1箇所	0.78	439,092	36,750	475,842

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	29年度		
					(補正前)	(2月補正)	(補正後)
6		雪寒地域建設機械整備費	適切な除雪レベルを保つために、必要な除融雪機械の更新を行う。	9.12	704,928	0	704,928
7		道路橋梁維持修繕費	道路施設の適切な維持管理を行うとともに、橋梁補修、舗装補修、除雪業務を実施し、道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。9月補正における実施箇所 39箇所	84.45	7,929,964	0	7,929,964
8	2-1-2	県単道路舗装費	道路利用者が安全で安心して走行できる道路舗装を維持する。	2.22	197,500	0	197,500
9		災害防除道路費	落石等危険箇所において、落石防護柵等防災施設を設置する。2月補正における実施箇所48箇所	11.89	1,189,385	1,584,086	2,773,471
10		交通安全施設費	通学路等において、歩道の整備、交差点改良、道路情報板の更新等を行う。	30.93	1,998,150	0	1,998,150
11		県単道路防災費	落石等危険箇所において、落石防護柵等防災施設を設置する。	10.53	952,275	0	952,275
12	2-1-2	県単道路交通安全対策費	通学路等において、歩道の整備、防護柵の設置、標識の設置等を行う。	3.89	347,251	0	347,251
<b>合計</b>				<b>206.28</b>	<b>18,962,975</b>	<b>1,620,836</b>	<b>20,583,811</b>

